

Tamura Future ワークショップ 実施報告概要

テーマ：『ワクワク』と『チャレンジ』を考えるワークショップ

今回は、これまでの取組みを踏まえ、令和9年度からの5年間に必要な取組みとともに、市政施行20周年を迎えた「田村市」の20年後の未来へ残していきたいものを一緒に考えていただく場として開催しました。

1 実施概要

実施目的	田村市に今後必要な取組みの検討とこれまでの取組みの評価、まちづくりへの関心の醸成
実施日程 参加人数	第1回：令和7年11月29日（土）9：30～11：30 48名（市民33名、職員15名） 第2回：令和7年12月21日（日）9：30～11：30 43名（市民29名、職員14名） 第3回：令和8年1月31日（土）9：30～11：30 45名（市民30名、職員15名） 第4回：令和8年2月28日（土）9：30～11：30 45名（市民30名、職員15名）
実施場所	第1・2回：田村市役所 多目的ホール、第3・4回：301会議室

2 参加者

区分	参加者の概要
①団体・ネットワーク	9名：各課から推薦のあった市民や現行計画策定時のワークショップ参加者
②中学生、高校生・大学生・専門学校生	14名（市内中学校：5名、船引高校：4名、大学：5名（内インターン生2名））
③公募	26名：市民アンケート調査や市HP、広報紙にて募集。（田村市内在住または通学・通勤している18歳以上の方）
④市職員	16名：市若手職員 ※ワークショップでは各グループの検討内容の記録等を実施

3 プログラム

回数	テーマ	実施内容
グループ編成はランダム		
1	みんなでつくろう「まちの通信簿」!	①総合計画の概要説明 →総合計画とはどのような計画か、田村市の現状とめざす構想の共有 ②これまでの田村市の取組みを評価 →各テーブルで、田村市の「良いところ」「もう少し頑張ってもらいたいところ」を話し、それらをもとに通信簿の評価項目に記入。
第1回終了時に興味あるもしくは検討したい分野について希望を取り、グループ分け		
2	未来につながるアイデアを考えよう!	①これからの田村市に必要なもの →各テーブルで、田村市の評価の悪い所を改善するために何が必要か、評価の良い所は続けたり、より良くするために何が重要かを話し合う
3		②アイデアの深掘り →アイデアの中からいくつか絞り、そのアイデアを実現するために必要なものや誰ができそうかなどについて深掘り
4	みんなのアイデアを共有しよう!	①発表会準備 →各グループで検討したアイデアを整理しながら、発表会に向けた準備を行う ②会場全体での発表会 →各グループで検討したアイデアを共有する

4 第1回 WS (R7.11.29)

回数	テーマ	実施内容
1	みんなでつろう 「まちの通信簿」!	①総合計画の概要説明 →総合計画とはどのような計画か、田村市の現状とめざす構想の共有 ②これまでの田村市の取組みを評価 →各テーブルで、田村市の「良いところ」「もう少し頑張ってもらいたいところ」を話し、それらをもとに通信簿の評価項目に記入。

■実施結果(一部抜粋)

大変よい	よい	がんばりましょう
<ul style="list-style-type: none"> ・自然が多く、景観がきれい ・ゴミが少なく、治安が良い ・交通のアクセスが良い ・子育てに関する支援や環境が充実! ・地域の人々が優しい ・チャレンジしている人が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人が元気・温かい ・上の世代が元気! ・地域に興味を持つ若い人がいる ・観光資源が多く、祭りに活気がある ・一次産業が元気!!市長も! ・車でのアクセス性○ ・災害時の助け合いの気持ち強い ・子育てしやすい 	<ul style="list-style-type: none"> ・何でも船引に集中しすぎ... ・交通の利便性がよくない ・24時間体制の病院がない ・発信力が低い ・空き家・空き地・廃校の利活用 ・働く場所、選択肢が少ない ・若者が集まる場所がない ・気軽にスポーツができる施設がない ・魅力や利便性を求めて市外に行ってしまう ・地元の人が地元を知らない

- 田村市は、自然・観光資源が多く、一次産業が元気です。また、治安がとても良く子育て支援が充実しているところも魅力です。しかし、交通の利便性やお店には地域間の格差が見られるところもあり、もう少し頑張りたいです。また、若者が住みやすい町になれるよう、伸ばせるところがたくさんあります。
- 田村市には、面白い場所が多くありますが、若者が集まる場所がありません。もっとわくわくするようなインパクトのあるモノを考えていく必要があるでしょう。
- 住んでいる人のパワーや人柄が良い人がたくさんいてとても魅力のある場所です!一方でそのような良さを若い人が感じられる機会が少なく、地域の活力は弱くなりつつあります。世代を超えた交流をする場や、市について知ってもらえる機会を設けられるようにがんばりましょう!!



5 第2回 WS (R7.12.21)、第3回 WS (R8.1.31)

回数	テーマ	実施内容
2	未来につながるアイデアを考えよう！	①これからの田村市に必要なもの →各テーブルで、田村市の評価の悪い所を改善するために何が必要か、評価の良い所は続けたり、より良くするために何が重要かを話し合う
3		②アイデアの深掘り →アイデアの中からいくつか絞り、そのアイデアを実現するために必要なものや誰ができそうかなどについて深掘り

■実施結果(一部抜粋)

※グループ分け(事前に興味がある分野の希望を伺い、人数等を考慮し、基本目標ごとにグループ分け)

グループ	基本目標との対応	特に希望が多かった分野
A	基本目標 1 働きたいまち (産業振興)	農林業
B	基本目標 1 働きたいまち (産業振興)	観光 (・交流)
C	基本目標 2 学べるまち (学校教育・生涯学習)	教育
D	基本目標 2 学べるまち (学校教育・生涯学習)	生涯学習・スポーツ
E	基本目標 3 安心と絆のまち (健康・医療・福祉)	子育て支援
F	基本目標 4 住みたいまち (住環境)	防犯・防災
G	基本目標 5 支えあいのまち (コミュニティ・行政経営)	行政・財政/市民協働



6 第4回 WS (R8.2.28)

回数	テーマ	実施内容
4	みんなのアイデアを共有しよう！	<p>①発表会準備 →各グループで検討したアイデアを整理しながら、発表会に向けた準備を行う</p> <p>②会場全体での発表会 →各グループで検討したアイデアを共有する</p>

■実施結果(一部抜粋)

